

## 「緑の育成と樹木保護保存セミナー2018」を開催！

11月4日、池田町八幡公民館において、「第26回緑の育成と樹木保護保存セミナー2018」を岐阜県緑の博士(グリーンドクター)協議会と共催で、「身近な緑を大切に～プロから学ぶ樹木管理～」をテーマに次のとおり開催しました。

### <セミナー内容>

#### 【午前の部】

##### 1 座学

①演題:樹木(植木庭木)の生態「生存競争から得たもの？」

講師:坂井 幸康 (グリーンドクター2A級 元高校(森林科学科)教員)

②演題:庭木管理について

講師:竹中 辰夫 (グリーンドクターA級 竹中造園)

#### 【午後の部】

##### 2 実地体験

野外にて剪定教室(実際に剪定を行ってみる。)

講師:庭師の皆さん



身近な緑である庭木の管理については、木の正面をよく見て形よく仕上げることを頭に描きますが、剪定する枝の選び方、或いは将来を見越して残す枝の選び方、残した枝の成長予測など、樹種ごとの特性を頭に入れて、あらゆる方向から木を見て剪定することが大切です。また、鋏を入れる箇所についても、芽の付き方や花芽の有無などによって違いがあるなど、短い時間でしたが、庭師の皆様から指導やアドバイスをいただき、多くのことを学びました。



剪定作業(イヌマキ)



曲幹散らし玉仕立て(イヌツゲ)



生垣の刈込剪定作業(キンメツゲ)



すかし剪定作業(モミジ)



花芽などのポイント説明(ツバキ)



今回は参加者の方全員に  
NHKテキストが配布されました!